

【認知症ドック】

(平成24年4月1日より追加)

認知症の早期診断・早期治療は、進行を遅らせる、あるいは回復する可能性があるといわれています。病院により診断の方法が異なりますが、以下の3タイプを「認知症ドック」として認定します。

※医学の進歩により検査方法等が進歩していきます。その都度ブラッシュアップしていきますので、下記、①～③以外のものを受診しようとする場合は、**予め健保組合に照会ください。**

①: **MRIで脳内の海馬の萎縮度を調べ**、専門医がアルツハイマー病の進行度を判定するタイプ

主要検査項目 血液検査

MRI検査

認知テスト

神経内科的診察

専門医による結果説明

②: **PET-CT 検査によりアルツハイマー病による血流分布の異常を早期発見**するタイプ

主要検査項目 診察・身体測定・血液検査

頭部 MRI・頸動脈エコー

PET-CT

簡易知能検査

③: **①、②の両方を調べることで判定**するタイプ

(参考) ①のタイプ 京都工場保健会 [認知症ドック](#)

②のタイプ 社会医療法人 孝仁会 [認知症ドック](#)

③のタイプ 武田病院画像診断センターHP([もの忘れドック 検査説明](#))

日本認知症学会HP [専門医検索画面](#) <http://dementia.umin.jp/g1.html>

認知症なんでもサイト [全国「もの忘れ外来」一覧](#)

<http://www2f.biglobe.ne.jp/~boke/boke2.htm>

以 上